

短水路プール競技目記録会 ～プールカーニバル2022～  
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り「短水路プール競技記録会 ～プールカーニバル 2022～」を開催いたします。つきましては開催にあたり参加競技者の募集をさせていただきますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

本記録会は、短水路プール（25m）かつ水深 1.3m のプールにて実施いたします。手動による参考タイム計測はいたしますが、順位は決めず表彰等もありません。これまでプール種目に参加したことがない、プール競技器材を使つてのタイム計測がなかなかできない、という皆様は、ぜひこの機会にご参加くださいませ。

本記録会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、参加者（競技者、競技役員、関係スタッフ、など全員）は【ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン<プール競技編>】を必ず熟読し、それらを確実に遵守することが求められます。ガイドラインに付随して、主催者・参加者がすべきこととしてチェックリストを公開していますので、ぜひご活用願います。併せて、各団体／クラブの指導者やコーチの皆様は、参加競技者への指導と説明をお願い致します。

新型コロナウイルスの流行に対し、要項発表の時点では実施の方向で準備を進めていますが、今後、感染拡大の危険性、流行のピーク、開催地を管轄する都道府県及び自治体の方針などをふまえ開催中止も含め変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

敬具

## 記

■ 大会名称 短水路プール競技記録会 ～プールカーニバル 2022～

■ 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会

■ 日程 2022年11月26日(土)～27日(日)

※各日とも午前中は、参加選手を対象としたスポーツクリニックを実施いたします。

■ 会場 東京スイミングセンター（東京都豊島区駒込 5-4-21）

## ■ 競技種目

## [小学生の部]

- 01 障害物スイム（50m）（女子）
- 02 障害物スイム（50m）（男子）
- 03 レスキューチューブ・トウ（50m）（女子）
- 04 レスキューチューブ・トウ（50m）（男子）
- 05 レスキューチューブ・トウ（100m）（女子）
- 06 レスキューチューブ・トウ（100m）（男子）

## [一般の部] ※中学生以上

- 01 障害物スイム（50m）（女子）
- 02 障害物スイム（50m）（男子）
- 03 障害物スイム（100m）（女子）
- 04 障害物スイム（100m）（男子）
- 05 障害物スイム（200m）（男子）
- 06 障害物スイム（200m）（男子）
- 07 マネキンキャリー（50m）（女子）
- 08 マネキンキャリー（50m）（男子）
- 09 マネキンキャリー・ウィズフィン（50m）（女子）
- 10 マネキンキャリー・ウィズフィン（50m）（男子）
- 11 マネキンキャリー・ウィズフィン（100m）（女子）
- 12 マネキンキャリー・ウィズフィン（100m）（男子）

- 13 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (女子)
- 14 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (男子)

- 種目の登録数は競技者 1 人につき 2 種目を基本とする。3 種目以上に出場する場合は、追加参加費 (1,000 円/1 種目) が必要となる。

## ■ 競技規則

本協会発行「ライフセービング競技規則<2022 年版> (2022. 07. 01 版)」、JLA 短水路プール競技規則 2021 年版 (2021. 11. 26 版) 及び大会参加規程に則り実施をする。詳しくは参加規程 7. を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

## ■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に 2 次要項と共に公表する。

## ■ 得点/団体総合順位及び表彰

本記録会では、表彰及び総合表彰は行わない。

## ■ 参加費

### 【競技者個人】

1 人につき 2,000 円 ※保険代含む

### 【追加参加費】

3 種目以上に出場する場合は、1 種目ごとに 1,000 円

### 【参加費の扱いについて】

以下のような状況であっても、参加費及び変更手数料は返還されない。

- 参加競技者が欠場となった場合。
- 申込締切後に出場登録が取り消された場合。
- エントリーミスによる記録会出場不可の場合。
- 天候その他の理由により、やむを得ず開催中止となった場合。

但し、本記録会に限り、新型コロナウイルスの流行に対し、今後感染拡大の危険性、流行のピークなどをふまえて事前に開催中止と判断された場合はこの限りではない。この場合による参加費返金は以下の通りとする (振込手数料は主催者負担とするが、返金先の口座情報に誤りがあり、再振込に係る諸手数料が発生する場合はチーム側の負担とする)。

- 記録会当日から 2 週間以上前の判断による場合：返金を行う **\*目安 2022/11/11(金)以前**
  - 追加参加費は返金しない。
  - 競技者 1 人あたり 500 円を徴収し、残金を返金する。
    - ☆ 1 人につき 1,500 円の返金
- 記録会当日から 2 週間以内の判断による場合：一切返金しない

## ■ 宿泊について

本協会及び行政 (観光協会/組合、など) の斡旋はしない。必要な場合は各団体/クラブで手配すること。

## ■ 観覧席

観覧席はないため、プールサイドを開放する予定。ただし施設の状況により利用できない場合がある。

## ■ 会場へのアクセス/駐車場について

東京スイミングセンター

東京都豊島区駒込 5-4-21

<https://www.tokyo-sc.com/>

- 極力、公共交通機関を利用して来場すること。
- 絶対に違法駐車はしないこと。

## ■ 情報発信

本記録会にエントリーされたチームに、個別に連絡を行う。「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末 (メールソフト、スマートフォン、など) の受信設定をすること。

## ■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。提出先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備（期日までに各種登録が完了していない、宛先メールアドレス入力間違い、郵送物が提出されていない、入金金額が不足している、など）が非常に多く発生している。申込締切日までに正しくエントリー出来ていない場合は、いかなる状況・理由でもその後のエントリーは認めず、また参加費の返還はしない。エントリー担当者はミスが無いように慎重に作業を進めること。

### 【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】

- 各団体／クラブは、本協会への 2022 年度加盟登録を期日までに完了させること（登録の承認を受け、期日までに登録費を支払う）。
- 各競技者は、自身の「選手登録」の 2022 年度登録を期日までに完了させること（登録申請を行い、期日までにそれぞれの登録費を支払う）。
- 各競技者は、「クラブ加入申請」又は「継続加入申請」を行い、出場する団体／クラブへの所属を完了させること。また各団体／クラブ代表者は出場する競技者の各種登録（資格登録、選手登録、所属登録）が完了しているかどうか必ず確認をすること。
- 団体登録費、資格登録費、選手登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をすること。参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること。

### 【データ提出物の作業】

- 「エントリーフォーム」を使い、各団体／クラブ情報、各競技者個人情報及び出場種目を入力し、指定された提出先メールアドレスへ期日までに提出（メール送信）をする。
- 2 次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。
- 参加規程「12. 誓約内容」を必ず一読し、同意のもとでエントリーをすること（エントリーフォームを提出した時点で、同意したものとみなす）。

### 【参加費支払いの作業】

- 各団体／クラブの参加費合計金額を、指定された金融機関口座へ期日までに支払うこと。
- 参加費の支払いは、「LIFESAVERS」では取り扱えないため、注意すること。

### 【申込締切日】

2022 年 11 月 18 日(金) 23 時 59 分 59 秒 まで

### 【エントリーフォームデータ提出先】

[mizukawa@jla.gr.jp](mailto:mizukawa@jla.gr.jp)

### 【参加費支払先】

三菱UFJ銀行 新橋支店 (433) 普通 5298841  
ザイ) ニホンライフセービングキョウカイ

各手続きの期限や支払先等の詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること！

## ■ その他

### 【会場への入場制限について】

本記録会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、感染対策を徹底して実施する。記録会会場への来場にあつては、人数制限は行わない。ただし、参加者の安全の為、競技エリアや観覧エリアの立ち入りを制限する場合がある。

### 【記録会前の体調管理の記録やウイルス検査の実施について】

本記録会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、当日記録会会場へ入場する全ての関係者に対して、以下の2点の実施を推奨する(提出や提示は求めない)。なお、少しでも体調に異変や異常が生じている場合は、自主的に記録会参加を取り止めること。また大会期間中に罹患をした場合でも、主催者および管理者は一切の責任を負わない。

- ・記録会前14日間における体調管理を各自で記録しておくこと
- ・新型コロナウイルス感染症のウイルス検査を行い、陰性であることを確認すること

### 【本記録会の進行について】

本記録会は、通常の競技会のような競技役員は設置しない。そのため、競技器材の準備(マネキンの設置、障害物の設置、など)やタイム計測などは、参加競技者に協力を仰ぐことがある。各チームにおいては、記録会進行に際して協力をお願いしたい。

### 【スポーツクリニックについて】

本記録会の前に、プール種目の技術向上を目的とした「スポーツクリニック」を予定している。以下は現時点の予定であり、内容は変更となる場合がある。参加希望者は、エントリーフォームにて参加するクリニック種目に入力すること(ただし、当日の変更を可能とする)。また、各団体/クラブの指導者の参加も可能とする(任意)。

※(2022.11.8(火)追記)

クリニックの指導都合上、参加上限人数を設けます。その為、希望通りとはならない場合があります。

<クリニック対象項目>

- 11/26(土)
  - 09:00-10:15
    - ① 小学生向け：障害物スイム【上限20人】  
競技説明、障害物ネットの潜り方、障害物ネットの浮き上がり方
    - ② 中高生向け：マネキンキャリア【上限30人】  
マネキンの持ち方・運び方、マネキンのピックアップ方法
  - 10:15-11:30
    - ③ 中学生以上：障害物スイム【上限20人】  
障害物ネットの潜り方、障害物ネットの浮き上がり方
    - ④ 大学生・社会人向け：マネキンキャリア【上限30人】  
マネキンキャリアのポイント(ボディポジション、マネキンポジション、ストローク)
- 11/27(日)
  - 09:00-10:15
    - ① 中学生以上：フィン種目(トゥ・ウィズフィン/キャリア・ウィズフィン)【上限40人】  
フィンの扱い方、マネキンのピックアップ方法、各種目の泳ぎ方
  - 10:15-11:30
    - ② 小学生向け：レスキューチューブ・トゥ【上限40人】  
競技説明、飛び込み方法、クリップ方法
    - ③ 中高生向け：ラインスロー【上限18人】  
競技説明、巻き方等のポイント

### ■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と2022年度登録費(個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録)の支払いを済ませること。各種登録は1年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



### ■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局  
〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1階  
TEL：03-3459-1445 (対応時刻：平日12:00~18:00)  
FAX：03-3459-1446  
E-Mail：[compe@jla.gr.jp](mailto:compe@jla.gr.jp)

LIFESAVING SITE : <https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>

(別紙) 参考タイムテーブル

要項発表時点の予定であり、予告なく変更となる場合があります。

■2022. 11. 26(土)

時刻	内容
07:00	運営スタッフ集合、会場準備
08:00	選手入場開始、ウォーミングアップ開放
09:00	スポーツクリニック開始 > 09:00-10:15 ① 小学生向け：障害物スイム 競技説明、障害物ネットの潜り方、障害物ネットの浮き上がり方 ② 中高生向け：マネキンキャリー マネキンの持ち方・運び方、マネキンのピックアップ方法 > 10:15-11:30 ③ 中学生以上：障害物スイム 障害物ネットの潜り方、障害物ネットの浮き上がり方 ④ 大学生・社会人向け：マネキンキャリー マネキンキャリーのポイント(ボディポジション、マネキンポジション、ストローク)
11:30	スポーツクリニック終了～昼休憩
13:00	【小学生】障害物スイム (50m) (女子)
	【小学生】障害物スイム (50m) (男子)
	【一般】障害物スイム (50m) (女子)
	【一般】障害物スイム (50m) (男子)
	【一般】障害物スイム (100m) (女子)
	【一般】障害物スイム (100m) (男子)
	【一般】障害物スイム (200m) (女子)
	【一般】障害物スイム (200m) (男子)
	【一般】マネキンキャリー (50m) (女子)
	【一般】マネキンキャリー (50m) (男子)
16:00	終了予定

■2022. 11. 27(日)

時刻	内容
07:00	運営スタッフ集合、会場準備
08:00	選手入場開始、ウォーミングアップ開放
09:00	スポーツクリニック開始 > 09:00-10:15 ① 中学生以上：フィン種目(トウ・ウィズフィン/キャリー・ウィズフィン) フィンの扱い方、マネキンのピックアップ方法、各種目の泳ぎ方 > 10:15-11:30 ② 小学生向け：レスキューチューブ・トウ 競技説明、飛び込み方法、クリップ方法 ③ 中高生向け：ラインスロー 競技説明、巻き方等のポイント
11:30	スポーツクリニック終了～昼休憩
13:00	【小学生】レスキューチューブ・トウ (50m) (女子)
	【小学生】レスキューチューブ・トウ (50m) (男子)
	【小学生】レスキューチューブ・トウ (100m) (女子)
	【小学生】レスキューチューブ・トウ (100m) (男子)
	【一般】マネキンキャリー・ウィズフィン (50m) (女子)
	【一般】マネキンキャリー・ウィズフィン (50m) (男子)
	【一般】マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (女子)
	【一般】マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (男子)
	【一般】マネキントウ・ウィズフィン (100m) (女子)
	【一般】マネキントウ・ウィズフィン (100m) (男子)
16:00	終了予定

## 短水路プール競技記録会 ～プールカーニバル 2022～ 参加規程

### 1. 参加資格

競技者の参加資格は下記を満たしている者、若しくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

- 1-1 競技者（小学生の部）は、記録会における最初の競技種目が行われる日に、学校教育法（昭和22年法律第26号）第17条第1項に規定された保護者による就学義務が発生する年齢に達していること。
- 1-2 競技者（一般の部）は、記録会1日目当日満12歳以上でなければならない（但し、小学生を除く）。
- 1-3 競技者は、ライフセービングを志している者でなければならない。
- 1-4 競技者は、本協会が認定するアカデミー資格を、申込締切期日までに取得していることを推奨とする。
- 1-5 競技者は、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて2022年度の選手登録費の支払いを完了していなければならない。
- 1-6 競技者は、1つの団体／クラブから出場しなければならない。

### 2. 団体／クラブ構成

- 2-1 団体／クラブは、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて本協会への2022年度加盟登録が完了していなければならない。
- 2-2 本記録会に出場できる団体／クラブの種別は問わない（第1種～第6種のいずれでも構わない）。但し、第5種クラブ又は第6種クラブから出場できる競技者（その年齢）は、記録会における最初の競技種目が行われる日に、学校教育法第17条第2項に規定された保護者による就学義務が発生する年齢を超過している者に限る。但し、超過は3歳以下とする。
- 2-3 1団体／クラブからの出場は1つまでとする。
- 2-4 団体／クラブは、同じ団体／クラブに所属する競技者により構成されていなければならない（競技者は、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて、「クラブ加入申請」または「継続加入申請」を行い、出場する団体／クラブへの所属を完了させること）。

### 3. 団体／クラブ名称

参加団体／クラブ名称は、本協会に登録されている団体／クラブ名称を原則とする。

### 4. 出場登録

参加競技者は、予め所定の用紙（電子データファイル）を用いて出場種目の登録をしなければならない（エントリー不備等が発覚した場合は、団体／クラブ代表者及びエントリー担当者にメールでのみ通知をする）。

### 5. 団体／クラブ代表者

各参加団体／クラブは、団体／クラブを代表する者として代表者を1名置かなければならない。なお、団体／クラブ代表者と競技者はこれを兼任することが出来る。また、団体／クラブ代表者（やむを得ない場合は参加競技者の中から代表者に準ずる者）は必ず代表者会議に出席しなければならない。

### 6. ユニフォーム及び競技中の衣類

- 6-1 各団体／クラブは、競技に適したユニフォーム、水着、キャップを持たなければならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り、競技中任意に着用することができる。
- 6-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる競技者も競技に参加することができない。
- 6-3 キャップは、登録されていない物でもよい。
- 6-4 キャップは、団体／クラブ全員が同様の色とパターンのキャップでなければならない。オーシャン競技用とプール競技用で色やパターンが異なる場合、併用することは認められない。
- 6-5 団体／クラブのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに記録会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

### 7. 競技規則

本記録会は、本協会発行「ライフセービング競技規則<2022年版>（2022.07.01版）」、JLA短水路プール競技規則2021年版（2021.11.26版）及び及び下記の事項に則り実施をする。但し、下記の事項が競技規則よりも

優先させる。

- 7-1 本記録会は、レース進行自体は競技規則に則るものとするが、原則として競技役員を設置せずに運用するものとする。このため、規則違反による失格通告は行わない。よって、抗議や上訴の取り扱いができないものとする。
- 7-2 記録会にエントリーすることで、参加者は記録会を管理する関連規則、規程、手順を知る責任と義務があることを認識しているものとする。
- 7-3 各種目とも、予選、決勝またはタイム決勝とはせず、レースは1回のみとする。
- 7-4 マネキン・ハンドラーは競技者と共に指定された時刻までにマーシャルに集合し、テクニカルオフィシャルの指示により整列すること。
- 7-5 マネキン・ハンドラーは、原則として当該競技者と同じチームのメンバー（本記録会に競技者として出場登録している者）とする。やむを得ずチームメンバー以外からマネキン・ハンドラーを選出する場合、チーフレフリーが認める可能性があるのは、同様に本記録会に競技者として出場登録している者に限る。

## **8. 競技器材**

- 8-1 競技で使用する器材は、本協会発行ライフセービング競技規則の「第8章 設備及び器材の規格と検査手順」の基準を満たさなければならない。
- 8-2 プール競技で使用するマネキン、障害物、レスキューチューブは、主催団体が用意する。
- 8-3 主催団体は、競技者の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その競技者はその器材を使用できないか又は失格となる。

## **9. 大会記録について**

本記録会は、大会記録等の認定は行わないものとする。

## **11. その他**

- 11-1 本記録会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、参加者（競技者、競技役員、関係スタッフ、など全員）は【ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン<プール競技編>】を必ず熟読し、それらを確実に遵守すること。
- 11-2 新型コロナウイルスへの感染リスクをゼロにすることは困難であることを理解し、感染リスクがあることを承諾した上で記録会に参加すること。また、感染リスクを含むあらゆるリスク、損失において参加する競技者自身による自己責任であることに同意すること。さらに、主催者が提示する感染対策を理解し従うこと。万が一、記録会参加者に感染が確認された場合、調査機関への情報開示、参加者へ連絡することに同意をすること（但し、その他の利用目的での第三者への提供はしない）。
- 11-3 記録会期間中に記録会主催者及び記録会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 11-4 記録会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- 11-5 記録会中に記録会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出を求める場合がある。
- 11-6 記録会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、記録会への参加や記録が取り消されることがある。

---

## **12. 誓約内容**

本記録会に参加するにあたって、下記誓約内容に同意をすること。

- 12-1 当チームの登録競技者は、主催者が定めた参加資格を満たしています。
- 12-2 当チームの登録競技者は、主催者が定めた規則・規定・指示を遵守し、本イベントの円滑な運営・進行に協力します。
- 12-3 当チームの登録競技者は、イベント開催中、各自私物の管理に自ら責任を持ち、主催者に対しては責任を問いません。
- 12-4 当チームの登録競技者自身および家族代表者保護者等関係者は、イベント中及び付帯行事の開催中に負傷した場合、またはこれらに基づいた後遺症が発生した場合、あるいは死亡した場合においても、その原因のいかなを問わず、イベントに係わるすべての関係者及びボランティア等に対する民

事上の責任の一切を免除します。また、登録競技者に対する補償は、主催者が契約している保険の範囲内であることを承諾します。

- 12-5 全員の健康状態が良好であることを確認し、また、各個人の自覚と責任において安全と健康に注意を払い、かつ、トレーニングを十分に行って本イベントに臨むことを認めます。
- 12-6 当チームの登録競技者の競技中の事故・発病等については、主催者において応急処置が施されることを承諾し、その応急処置の方法及び結果に対して異議を唱えません。
- 12-7 当チームの登録競技者の肖像権については主催者に帰属することを認めます。また、各自の個人情報大会に関連する広報物、報道並びに情報メディアにおいて使用されることを了承し、主催者が制作する印刷物、映像制作物並びに情報メディア等による商業的利用を認めます。
- 12-8 当チームの登録競技者の家族、親族及び保護者はイベントの内容を理解し、イベント参加を承諾していることを認めます。
- 12-9 当チームは新型コロナウイルスへの感染リスクをゼロにすることは困難であることを理解し、感染リスクがあることを承諾した上で本イベントに参加する事に同意します。また、感染リスクを含むあらゆるリスク、損失において参加する競技者自身による自己責任であることを同意します。
- 12-10 当チームは新型コロナウイルスへの感染対策および対応について、次のことを遵守します。
- 出場前は感染対策を徹底して競技に臨みます。感染をしないよう、個人の行動に十分に留意します。また、出場前のウイルス検査を実施するなど、体調に異常がある者は出場をさせません。
  - 主催者が提示する感染対策を理解し従います。密集・密接・密閉を回避し、衛生管理などあらゆる感染対策を実施し、イベント中の濃厚接触者ゼロ、クラスターの発生ゼロに向けて一丸となって努力をします。もし感染が疑われる状況となった場合は、主催者の指示に必ず従います。
  - 万が一、イベント参加者に感染が確認された場合、疫学調査への協力をします。個人情報を含め主催者へ情報提供を速やかに行い、調査機関への情報開示のほか、参加者へ連絡することに同意します。また、保健所や医療機関などの関係各所の指示に従います（但し、その他の利用目的での第三者への提供は致しません）。

### 13. 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、記録会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した）。

記録会期間中の場合は、記録会本部事務局に直ちに報告すること。

#### 【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

#### 【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100 万円
入院・通院日数 31 日以上	7 万円
入院・通院日数 8～30 日	5 万円
入院・通院日数 7 日以下	3 万円

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

#### 【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2 億円
賠償責任保険（管理財物）	50 万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50 万円
事故対応費	500 万円
見舞費用（死亡）	50 万円
見舞費用（後遺障害）	2 万円～50 万円
見舞費用（入院）	2 万円～10 万円
見舞費用（通院）	1 万円～5 万円

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物） 1億円

※1 事故につき5千円の自己負担

※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部（03-5645-1071）

以 上